

I. 事業の計画

1. 基本方針

- ①平成27年度は、公益社団法人としての3年目の事業年度であり、引き続きセルフガバナンスに基づいて、公益目的事業を公正かつ適切に推進する。
- ②刊行事業については、日本金属学会誌の情報発信力を強化するため平成25年1月に開始した電子ジャーナルの個人研究目的に限定したフリーアクセス化に加えて平成26年10月に開始した投稿・掲載料の無料化を継続し、欧文誌 Materials Transactions 誌の情報発信力を強化するため平成26年1月に開始した電子ジャーナルの個人研究目的に限定したフリーアクセス化範囲の刊行後半年前までの拡大およびトムソン・ロイター・プロフェッショナル社に委託した文献引用通知サービスならびに平成26年8月に開始した年1回の一斉情報配信サービスを推進する。なお会報の冊子体発行部数は会員数の激減により平成27年3月から500部削減する。
- ③講演会・講習会事業については、講演セッションの改編および優秀ポスター賞の改善等により講演大会の活性化をさらに推進する。平成28年8月に本会が主催するPRICM9国際会議開催準備を促進する。
- ④調査・研究事業については、第5期科学技術基本計画への提言に向けた材料戦略活動を推進し、人材育成事業を拡充する。国際学术交流は、IOMMMS 連携活動を継続するとともに TMS および KIM 等2国間交流を推進する。
- ⑤表彰・奨励事業については、改訂した学会賞規程の適用、奨学賞の拡充の推進、特別功労賞の授賞および各種賞の必要な改善を実施する。
- ⑥庶務については、引き続き法令等および本会の定めにより、公正かつ適切に行う。
- ⑦会計については、引き続き最新の公益法人会計基準および公益認定等ガイドライン等に則り、公正かつ適切に行う。
- ⑧事務局については、平成27年4月1日の事務局長交代後の新体制を早期に確立する。

2. 学術誌及び学術図書類の刊行(定款第5条第1号)

(1) 日本金属学会会報「まてりあ」

①発行計画 発行年月日、巻号、発行部数、掲載頁数、年間掲載頁数600頁、電子ジャーナルを毎号刊行する。

平成27年 3月 1日	第54巻 3号	6,500部	50頁	9月 1日	第54巻 9号	6,500部	50頁
4月 1日	第54巻 4号	6,500部	50頁	10月 1日	第54巻10号	6,500部	50頁
5月 1日	第54巻 5号	6,500部	50頁	11月 1日	第54巻11号	6,500部	50頁
6月 1日	第54巻 6号	6,500部	50頁	12月 1日	第54巻12号	6,500部	50頁
7月 1日	第54巻 7号	6,500部	50頁	平成28年 1月 1日	第55巻 1号	6,500部	50頁
8月 1日	第54巻 8号	6,500部	50頁	2月 1日	第55巻 2号	6,500部	50頁

②特集等

- ・小 特 集 第54巻 4号 「材料科学分野における教育現状と発展契機のための活動事例(仮題)」
第0分科 33頁
- ・プロジェクト報告 第54巻 5号 「6大学連携 特異構造金属・無機融合高機能材料開発共同研究プロジェクト活動紹介」
東北大 他 15頁
- ・ミニ特集 第54巻 7号 「エネルギー材料分野における稀少金属元素の削減及び有効利用の革新的取り組み」
第1分科 25頁
- ・ミニ特集 第54巻 9号 「金属製造プロセスへの粒子法の応用」 第2分科 21頁
- ・プロジェクト報告 第54巻10号 「SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)/革新的設計生産技術 三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証プロジェクトの活動紹介」 大阪大
他 27頁
- ・ミニ特集 第54巻12号 第3分科 21頁
- ・新技術・新製品特集：第53巻 3号、第54巻 1号～2号 10編 30頁

(2) 日本金属学会誌

①発行計画 発行年月日、巻号、発行部数、掲載頁数、年間掲載頁数522頁、電子ジャーナルを毎号発行する。

平成27年 3月 1日	第79巻 3号	1,000部	66頁	9月 1日	第79巻 9号	1,000部	36頁
4月 1日	第79巻 4号	1,000部	36頁	10月 1日	第79巻10号	1,000部	36頁
5月 1日	第79巻 5号	1,000部	36頁	11月 1日	第79巻11号	1,000部	66頁
6月 1日	第79巻 6号	1,000部	36頁	12月 1日	第79巻12号	1,000部	66頁
7月 1日	第79巻 7号	1,000部	36頁	平成28年 1月 1日	第80巻 1号	1,000部	36頁
8月 1日	第79巻 8号	1,000部	36頁	2月 1日	第80巻 2号	1,000部	36頁

②特集

- 第79巻 3～4号 秋期講演大会で講演した内容に基づく原著論文 5編程度
- 第79巻 3号 「固体中の水素と材料特性Ⅱ」 14編程度
- 第79巻 9～10号 春期講演大会で講演した内容に基づく原著論文 5編程度
- 第79巻11号 「熱電材料研究の新展開—新しい物性解析技術と新材料—」 10編程度
- 第79巻12号 「微細組織，組織制御，力学的性質に関する材料研究最前線」 10編程度

(3) Materials Transactions

①発行計画 発行年月日，巻号，発行部数，掲載頁数，年間掲載頁数1,980頁，電子ジャーナルを毎号発行する。

平成27年 3月1日	Vol. 56 No. 3	600部	150頁	9月1日	Vol. 56 No. 9	600部	150頁
4月1日	Vol. 56 No. 4	600部	210頁	10月1日	Vol. 56 No. 10	600部	150頁
5月1日	Vol. 56 No. 5	600部	210頁	11月1日	Vol. 56 No. 11	600部	150頁
6月1日	Vol. 56 No. 6	600部	210頁	12月1日	Vol. 56 No. 12	600部	150頁
7月1日	Vol. 56 No. 7	600部	150頁	平成28年 1月1日	Vol. 57 No. 1	600部	150頁
8月1日	Vol. 56 No. 8	600部	150頁	2月1日	Vol. 57 No. 2	600部	150頁

②特集

- Vol. 56 No. 3～4 Selected Papers from JIM Fall Meeting 5編程度
- Vol. 56 No. 4 Advanced Metallic Materials for Catalysis 6編程度
- Vol. 56 No. 5 Long-Period Stacking Ordered Structure and Its Related Materials II 10編程度
- Vol. 56 No. 6 Nanojoining and Microjoining II 20編程度
- Vol. 56 No. 8 Nanostructured Functional Materials and Their Applications 20編程度
- Vol. 56 No. 9～10 Selected Papers from JIM Spring Meeting 5編程度

(4) 学術図書類

①増刷 3冊

- 金属化学入門シリーズ 鉄鋼製錬 2,000部
他 2冊

3. 学術講演会及び学術講習会の開催(定款第5条第2号)

(1) 講演大会

①講演大会委員会 平成27年7月および平成28年1月

- 春秋講演大会のプログラム編成 平成27年7月および平成28年1月
- 講演大会に関する企画および運営の協議
- 講演大会セッション改編およびポスター賞審査の改善等による講演大会活性化の推進
- 春期講演大会会場の検討((一社)日本鉄鋼協会と共同)

②春期講演(第156回)大会

平成27年3月18日から20日 東京大学駒場I地区キャンパス(東京都目黒区)

- 講演発表件数 722件(予定)
- 大会参加者数 1,400人(予定)
- 講演内訳
一般講演，公募シンポジウム，ポスターセッション，日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション(3テーマ)，
推戴・受賞記念講演(外国名誉員推戴記念講演，第60回学会賞，第60回本多記念講演，第56回技術賞，第73回功績
賞，第54回谷川・ハリス賞，第21回増本量賞)，TMS Young Leader International Scholar 講演
- 第7回男女共同参画ランチョンミーティング
- 金属組織写真賞作品展示
- 講演概要 DVD 1,800部 平成27年3月4日発行
- 付設展示会 機器展示およびカタログ展示

③秋期講演(第157回)大会

平成27年9月16日から18日 九州大学伊都キャンパス(福岡県福岡市西区)

- 講演発表件数1,000件(予定)
- 大会参加者数1,500人(予定)
- 講演内訳
一般講演，公募シンポジウム，ポスターセッション，日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション(2テーマ)，
受賞記念講演(第13回学術貢献賞，第38回技術開発賞，第13回功労賞，第25回奨励賞，第12回村上記念賞，第12回
村上奨励賞)受賞者
- 第13回 World Materials Day Award 展示

e. 講演概要集 DVD 1,800部, 平成27年9月2日発行

f. 付設展示 機器展示およびカタログ展示

(2) 分科会シンポジウム(2件)

テーマ・企画分科	開催日・場所	講演数	予参加予定数
①次世代電池の展望と材料開発(仮題)(第1分科企画) テキスト 200部印刷 平成27年度上期発行	平成27年度上期 (東京) 開催場所未定	6件	80名
②テーマ未定 テキスト 200部印刷 平成27年度下期発行	平成27年度下期 (東京) 開催場所未定	6件	50名

(3) セミナー(1件)

テーマ・企画分科	開催日・場所	講演数	予参加予定数
①半導体における点欠陥と拡散—最先端デバイスの観点から— テキスト 200部印刷 平成27年度下期発行	平成27年度下期 (東京または関西) 開催場所未定	7件	50名

(4) 支部講演会および講習会(他学協会等との共催を含む)

①北海道支部 ②東北支部 ③関東支部 ④東海支部 ⑤北陸信越支部 ⑥関西支部 ⑦中国四国支部 ⑧九州支部

(5) 国内学協会共催講演会

・国内他学協会からの依頼による共催講演会

(6) 国際会議および国際シンポジウム

・本会主催でPRICM9を平成28年8月1日～5日に国立京都国際会館で開催する。

第2回国際組織委員会 平成27年3月15日 米国フロリダ州オーランド市

第2回国内組織委員会 平成27年9月 福岡県福岡市(秋期講演大会開催場所)

4. 学術に関する調査及び研究(定款第5条第3号)

(1) 研究会(継続7テーマ, 新規2テーマ)

①継続テーマ

研究会番号

67. 結晶と組織の配向制御による材料高性能化研究会
69. エレクトロニクス薄膜材料研究会
70. プラストンに基づく変形現象研究会
71. グリーンエネルギー材料のマルチスケール創製研究会
72. 水素化物に関わる次世代学術・応用展開研究会
73. 水素誘起超多量空孔研究会
74. チタン製造プロセスと材料機能研究会

②新規テーマ

研究会番号

75. キンク研究会
76. 高温変形の組織ダイナミクス研究会

(2) 分科会活動

①分科会委員会 平成27年3月17日 平成27年9月15日 計2回

②分科会企画委員会 平成27年7月 平成28年1月 計2回

③セミナー・シンポジウム委員会 平成27年7月 平成28年1月 計2回

④第1分科, 第2分科, 第3分科, 第4分科, 第5分科, 第0分科の活動 随時

⑤第1回企業説明会 平成27年3月17日
東大駒場Iキャンパス(2015年春期講演大会開催場所)

(3) 委員会活動

①企画委員会 ②国際学術交流委員会 ③セルフガバナンス委員会

④長期展望委員会 ⑤科研費委員会 ⑥男女共同参画委員会 ⑦人材育成委員会

(4) 支部研究会等活動

東北支部 関東支部 東海支部 北陸信越支部 関西支部 中国四国支部

(5) 支部見学会活動

関東支部 関西支部

(6) 国内学協会連携活動

- ①日本学術会議 ②日本工学会 ③材料戦略委員会 ④技術者教育制度認定活動
- ⑤全国大学材料関係教室協議会 ⑥エコデザイン学会連合運営協議会
- ⑦男女共同参画活動

(7) 国際学協会連携活動

- ①IOMMMS(International Organization of Materials, Metals & Minerals Societies)
 - ・第13回 World Materials Day 平成27年11月4日
 - ・World Materials Day Award Winner 表彰 平成27年11月4日
- ②大韓金属・材料学会(KIM)
 - ・年次総会へ相互に代表を派遣
 - ・第16回 KIM-JIM シンポジウムを本会主催で平成27年9月の秋期講演大会時に開催予定
- ③TMS(The Minerals, Metals and Materials Society)
 - ・2016TMS 春季講演大会へ本会代表を派遣
 - ・JIM/TMS Young Leader International Scholar Program 交流
平成27年3月 TMS から本会2015年春期講演大会に1名派遣
平成28年2月 本会から TMS2016春季講演大会に1名派遣
- ④中国金属学会(CSM)
 - ・国際会議共催等の検討

5. 学術に関する表彰及び奨励(定款第5条第4号)

(1) 名誉員および各種賞授賞者等の選考委員会

選考委員会	開催数	備考	選考委員会	開催数	備考
名誉員検討委員会	1		奨励賞選考委員会	1	第25回授賞選考
各種賞検討委員会	4		谷川・ハリス賞選考委員会	1	第55回授賞選考
学会賞選考委員会	1	第61回授賞選考	増本量賞選考委員会	1	第22回授賞選考
学術貢献賞選考委員会	1	第13回授賞選考	まてりあ賞選考委員会	1	第5回授賞選考
技術賞選考委員会	1	第57回授賞選考	村上記念賞選考委員会	1	第12回授賞選考
技術開発賞選考委員会	1	第38回授賞選考	村上奨励賞選考委員会	1	第12回授賞選考
金属組織写真賞選考委員会	1	第66回授賞選考	論文賞選考委員会	1	第63回授賞選考
研究技術功労賞選考委員会	1	第47回授賞選考	若手講演論文賞選考委員会	2	第23, 24回授賞選考
功績賞選考委員会	1	第74回授賞選考	優秀ポスター賞選考委員会	2	第24, 25回授賞選考
功労賞選考委員会	1	第13回授賞選考	奨学賞選考委員会	1	第24回授賞選考
他機関の各種学術賞, 奨励金等推薦					

(2) 各賞贈呈

平成27年3月18日 東京大学(東京都目黒区)	平成27年9月16日 九州大学(福岡県福岡市)
第60回学会賞 第16回学術功労賞 第56回技術賞 第65回金属組織写真賞 第46回研究技術功労賞 第73回功績賞 第54回谷川・ハリス賞 第21回増本量賞 第22回若手講演論文賞 第24回優秀ポスター賞	第13回学術貢献賞 第38回技術開発賞 第13回功労賞 第25回奨励賞 第5回まてりあ賞 第12回村上記念賞 第12回村上奨励賞 第63回論文賞 第23回若手講演論文賞 第25回優秀ポスター賞
第23回日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞 平成27年3月各大学および高専卒業時実施 第13回 World Materials Day Award a. IOMMMS World Materials Day Award 11月4日 世界同時に表彰式を実施 b. 日本金属学会の部門賞受賞者・グループ(各所属機関において贈賞)	

(3) 支部表彰事業

- ①北海道支部 ②関東支部 ③東海支部 ④北陸信越支部 ⑤中国四国支部 ⑥九州支部

II. 庶務の計画

1. 平成27年度事業に関わる諸会議および諸集会

(1) 本会単独事業

法定機関および任意の合議機関の諸会議	開催回数	法定機関および任意の合議機関の諸会議	開催回数
社員総会(定時1回, 臨時1回)	2	分科会委員会	2
理事会	8	分科会企画委員会	2
監事監査	2	戦略推進委員会	1
会報編集委員会	6	科研費委員会	1
会誌編集委員会	6	人材育成委員会	1
欧文誌編集委員会	6	男女共同参画委員会	2
学術図書類刊行委員会	1	国際学術交流委員会	2
講演大会委員会	2	名誉員検討委員会	1
本多記念講演委員会	1	各種賞検討委員会	4
セミナー・シンポジウム委員会	2	学会賞選考委員会	1
企画委員会	2	功績賞等各賞の選考委員会	21
長期展望委員会	0	支部会議	16
セルフガバナンス委員会	2		

諸集会	開催回数
名誉員推戴式	1
各賞贈呈式	20
講演大会	2
分科会シンポジウム	2
セミナー	1
研究会	9
金属組織写真展示	1
World Materials Day Award 展示	1

(2) 他学協会等連携事業

諸会議	開催回数	諸集会	開催回数
Materials Transactions 共同編集委員会	1	男女共同参画学協会連絡会シンポジウム	1
材料連合協議会	0	エコデザイン学会連合シンポジウム	1
材料戦略委員会	2	奨学賞贈呈式	47
材料戦略企画委員会	2	World Materials Day Award Winner 授賞式	1
男女共同参画合同委員会	2		

平成27年度収支予算書

平成27年3月1日から平成28年2月29日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	25,130,437	23,780,664	1,349,773	
特定資産受取利息	25,130,437	23,780,664	1,349,773	国債、定期、普通
刊行事業資金	6,391,250	6,391,300	-50	
刊行事業拡充賛助寄付資金	18,810	10,000	8,810	
講演会・講習会事業資金	5,991,625	4,651,700	1,339,925	国債運用強化
PRICM9開催準備資金	2,500	2,500	0	
調査・研究事業資金	5,290,464	5,290,464	0	未経過償還差額40,464円を含む
国際学術交流資金	1,734,000	1,734,000	0	
表彰・奨励事業資金	1,050,000	1,050,000	0	
学会賞資金	235,510	235,600	-90	
研究技術功労賞資金	119,000	119,000	0	
奨励賞・奨学賞等資金	842,625	842,900	-275	
谷川・ハリス賞資金	255,000	255,000	0	
増分量賞資金	595,000	595,000	0	
村上賞資金	1,901,000	1,901,200	-200	指定正味財産から、1,901,000円を振替 未経過償還差額30,380円は含まない。
退職給付引当資産	702,098	700,500	1,598	
減価償却引当資産	1,555	1,500	55	
受取入会金	90,000	90,000	0	
受取入会金	90,000	90,000	0	
受取会費	46,452,000	48,254,400	-1,802,400	
正員受取会費	39,840,000	41,683,200	-1,843,200	会員数減
学生員受取会費	4,620,000	5,448,000	-828,000	
外国会員受取会費	1,992,000	1,123,200	868,800	
事業収益	97,146,150	107,955,200	-10,809,050	
刊行事業収益	58,692,650	71,321,900	-12,629,250	
会報購読費収益	3,231,010	3,782,000	-550,990	
会誌購読費収益	7,072,740	7,814,400	-741,660	
欧文誌購読費収益	11,977,000	12,208,400	-231,400	
会報別刷等収益	3,439,800	3,253,600	186,200	
会誌別刷・審査収益	1,027,200	5,441,100	-4,413,900	投稿・審査料の無料化
欧文誌別刷・審査収益	22,068,000	26,829,800	-4,761,800	掲載頁数減
刊行事業広告収益	4,896,000	5,673,100	-777,100	
講座・現代の金属学収益	2,450,510	1,981,000	469,510	
金属化学入門シリーズ収益	2,032,780	2,485,500	-452,720	
単行本収益	497,610	1,853,000	-1,355,390	実績反映
講演会・講習会事業収益	31,830,500	31,829,500	1,000	
講演大会参加費収益	15,454,000	15,237,000	217,000	
講演概要集収益	9,741,500	9,358,500	383,000	
講演大会懇親会参加費収益	860,000	1,204,000	-344,000	
分科会シンポジウム参加費収益	700,000	930,000	-230,000	2テーマ
分科会シンポジウム予稿集収益	20,000	40,000	-20,000	
セミナー参加費収益	205,000	665,000	-460,000	1テーマ
セミナーテキスト収益	70,000	190,000	-120,000	
講演会・講習会事業広告収益	2,676,000	2,132,000	544,000	
支部講演会・講習会事業収益	1,608,000	1,593,000	15,000	
講演会・講習会事業委託収益	496,000	480,000	16,000	(公財)本多記念会
調査・研究事業収益	5,300,000	2,520,000	2,780,000	
調査・研究事業収益	5,300,000	2,510,000	2,790,000	企業説明会収益増加
支部調査・研究事業収益	0	10,000	-10,000	
表彰・奨励事業収益	1,323,000	2,283,800	-960,800	
審査・投稿料等収益	1,323,000	2,283,800	-960,800	新技術・新製品投稿5編
受取負担金	100,000	155,000	-55,000	
受取負担金	100,000	155,000	-55,000	支部講演会・講習会事業
受取寄付金	25,650,000	1,000,000	24,650,000	
受取寄付金	25,650,000	1,000,000	24,650,000	指定正味財産刊行事業拡充賛助寄付金からの振替額増加
雑収益	1,357,000	1,340,000	17,000	
受取利息	7,000	15,000	-8,000	
雑収益	1,050,000	1,050,000	0	
支部雑収益	300,000	275,000	25,000	
経常収益計	195,925,587	182,575,264	13,350,323	

科 目	当 年 度	前年度予算額	増 減	備 考
(2)経常費用				
事業費	173,654,404	169,410,610	4,243,794	
刊行事業費	95,815,040	98,230,350	- 2,415,310	
給料手当	27,955,000	26,904,500	1,050,500	
退職給付費用	3,028,710	1,014,500	2,014,210	期末要支給額増加
福利厚生費	4,129,500	4,522,500	- 393,000	
会報刊行費	24,706,960	23,466,075	1,240,885	実績反映
会誌刊行費	7,040,750	7,121,700	- 80,950	
欧文誌刊行費	25,299,520	29,288,375	- 3,988,855	掲載頁数減
学術図書類刊行費	3,654,600	5,912,700	- 2,258,100	75周年史費用なし，新刊なし
講演会・講習会事業費	51,328,644	47,484,570	3,844,074	
給料手当	16,773,000	16,142,700	630,300	
退職給付費用	1,817,226	608,700	1,208,526	期末要支給額増加
福利厚生費	2,477,700	2,713,500	- 235,800	
講演大会開催費	20,353,928	19,019,170	1,334,758	会場費・臨時バス費用等増加
講演大会懇親会費	1,790,000	1,096,000	694,000	臨時バス費用等増加
本多記念講演開催費	185,440	304,500	- 119,060	
分科会シンポジウム開催費	993,600	1,260,500	- 266,900	2 テーマ
セミナー開催費	410,040	835,500	- 425,460	1 テーマ
国際会議開催費	3,000	35,000	- 32,000	本会主催国際会議なし
PRICM9 開催費	1,439,880	367,000	1,072,880	委員会費増加，平成28年開催
支部講演会・講習会開催費	5,084,830	5,102,000	- 17,170	
調査・研究事業費	14,683,425	12,613,445	2,069,980	
給料手当	2,795,500	2,690,450	105,050	
退職給付費用	302,871	101,450	201,421	
福利厚生費	412,950	452,250	- 39,300	
関連団体連携事業費	25,000	98,000	- 73,000	
日本工学会費	349,300	290,000	59,300	
材料戦略委員会費	1,150,000	1,220,500	- 70,500	
科研費委員会費	28,980	58,000	- 29,020	
人材育成委員会費	1,470,000	1,770,000	- 300,000	
男女共同参画委員会費	190,000	190,000	0	
分科会委員会費	3,556,634	1,351,795	2,204,839	企業説明会費用増加
研究会費	900,000	1,200,000	- 300,000	研究会 9 件
企画委員会費	515,000	140,000	375,000	
セルフガバナンス委員会費	247,000	140,000	107,000	
国際学術交流委員会費	1,011,920	1,143,000	- 131,080	
支部調査・研究事業費	1,728,270	1,768,000	- 39,730	
表彰・奨励事業費	11,827,295	11,082,245	745,050	
給料手当	2,795,500	2,690,450	105,050	
退職給付費用	302,871	101,450	201,421	
福利厚生費	412,950	452,250	- 39,300	
名誉員費	321,000	64,000	257,000	2 名
各種賞検討委員会費	1,243,734	982,795	260,939	
学会賞費	873,100	831,000	42,100	
学術貢献賞費	106,400	122,000	- 15,600	
学術功労賞費	155,720	159,000	- 3,280	
技術賞費	126,500	115,200	11,300	
技術開発賞費	687,460	1,279,200	- 591,740	審査対象 5 編
金属組織写真賞費	858,020	817,900	40,120	
研究技術功労賞費	668,000	514,000	154,000	
功績賞費	299,000	269,000	30,000	
功労賞費	48,020	50,000	- 1,980	
奨励賞・奨学賞等費	621,500	700,000	- 78,500	
谷川・ハリス賞費	161,000	147,000	14,000	
増本量賞費	228,340	221,000	7,340	
まてりあ賞	39,680	50,000	- 10,320	
村上賞費	1,402,540	990,000	412,540	村上奨励賞費増加
論文賞費	315,960	335,000	- 19,040	
支部表彰・奨励事業費	160,000	191,000	- 31,000	
管理費	19,897,080	20,557,490	- 660,410	
給料手当	5,591,000	5,380,900	210,100	
臨時雇賃金	0	120,000	- 120,000	
退職給付費用	605,742	202,900	402,842	
福利厚生費	825,900	904,500	- 78,600	
会議費	1,010,000	1,010,000	0	

科 目	当 年 度	前年度予算額	増 減	備 考
旅費交通費	2,680,000	2,680,000	0	
通信運搬費	1,391,690	1,419,600	-27,910	
減価償却費	231,404	220,000	11,404	
消耗什器備品費	37,000	370,000	-333,000	
消耗品費	720,000	720,000	0	
修繕費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	627,000	572,000	55,000	
光熱水料費	48,000	48,000	0	
賃借料	518,400	517,200	1,200	
保険料	4,200	4,200	0	
諸謝金	350,000	350,000	0	
租税公課	2,720,000	2,600,000	120,000	
送金手数料	75,750	45,990	29,760	
支払負担金	8,400	0	8,400	
システム管理費	322,714	876,200	-553,486	
委託費	1,512,000	1,900,000	-388,000	公認会計士, 税理士
雑費	607,880	606,000	1,880	
経常費用計	193,551,484	189,968,100	3,583,384	
評価損益等調整前経常増減額	2,374,103	-7,392,836	9,766,939	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	2,374,103	-7,392,836	9,766,939	
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	2,374,103	-7,392,836	9,766,939	
一般正味財産期首残高	986,420,041	991,517,745	-5,097,704	
一般正味財産期末残高	988,794,144	984,124,909	4,669,235	
II. 指定正味財産増減の部				
特定資産受取利息	1,901,000	1,901,200	-200	
未経過償還差額金	30,380	30,380	0	
刊行事業拡充賛助寄付金	25,650,000	25,000,000	650,000	
一般正味財産への振替額	27,551,000	2,901,200	24,649,800	刊行事業拡充費用補填増加
当期指定正味財産増減額	30,380	24,030,380	-24,000,000	
指定正味財産期首残高	410,291,646	374,076,802	36,214,844	
指定正味財産期末残高	410,322,026	398,107,182	12,214,844	
III. 正味財産期末残高	1,399,116,170	1,382,232,091	16,884,079	

- (注) 1. 収支予算書は、「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)により、損益ベースで作成しています。
2. 借入金限度額 0円
3. 債務負担額 0円
4. 指定正味財産の額面で購入した国債等の利息は、一般正味財産増減の部に直接計上しました。
5. 人件費および一部の事務費の配賦率は、刊行事業50%、講演会・講習会事業30%、調査・研究事業5%、表彰・奨励事業5%、法人会計10%としています。